

カマキリを飼ってみよう！

札幌市立栄緑小学校 館岡秀孝

北海道にもカマキリがいるのを知っていますか。偶然手に入ったカマキリですが、子どもたちと一緒に飼ってみると、とても面白い活動が生まれました。

—カマキリのよさ—

- カマキリは北海道では珍しく、希少価値が活動意欲を高めます。
- 飼育の環境、条件を調べなければならず、色々な資料、人にかかわるきっかけを生みます。
- 肉食であり、他の動物との関連が分かります。
- 脱皮などの変化が見られます。

どうやって飼うのかなあ？

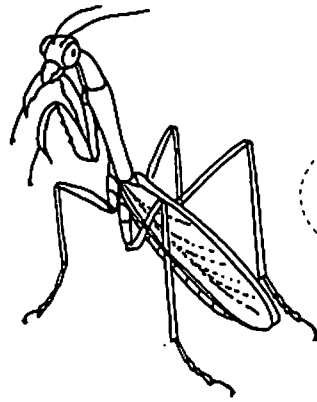
何ていう種類なの？

何を食べるんだろう？

餌になるバッタをとりに行こう！

餌に困らないように、バッタも飼おう。

バッタを飼うには、草も必要だよ。



目の前で動かすと、リンゴやソーセージも食べたよ。

生き物にくわしい先生に

助けを借りながら飼育を続けていった子どもたちは、すっかり、カマキリ博士になりました。

「大事な大事なカマキリだけど、1年生にも見せてあげたい…。」

新聞をつくったり、脱皮の様子を表現したりとどんどん活動がふくらんでいきました。

